

YOU'S Mail news

2018年10月23日 No. 295

〒530-0012 大阪市北区芝田 2 丁目 1 番 18 号 (西阪急ビル9F)

・TEL 06-6375-9869 ・JR 071-7155

○発行責任者：新倉 実 ○編集責任者：鶴石 貢

JR西労組中央本部 青年女性委員会

メール登録：<http://wjru.com>



「JR西労組ダイレクトニュース」

第28回定期委員会

メインスローガン

創造・参加・実践

サブスローガン

労働組合の強みを活かし、みんなで安全と働きやすい職場環境を築き上げよう！

明るく・楽しく・元気よく！共に支え合う仲間の輪を広げよう！

一人一役・全員主役！全員参加でJR西労組運動を継承しよう！

JR西労組中央本部青年女性委員会は10月12日～13日にかけてホテルグランヴィア岡山にて、約170名の参加者のもと「第28回定期委員会」を開催しました。

1日目の冒頭には、福知山線列車事故をはじめとする全ての列車事故、伯備線触車死亡事故をはじめとする全ての労働災害、度重なる自然災害でお亡くなりになられた方々へ哀悼の意を表し、黙祷を捧げました。

準備機関を代表して、森下青年女性委員長（岡山地本）から歓迎の挨拶が行われ、以降の議事進行を務める議長団には中野太紀委員（金沢地本）、山崎莉奈委員（岡山地本）が選出されました。

中央本部青年女性委員会を代表して新倉青年女性委員長から安全、自然災害の対応、政策と政治の関係性、春闘と労働協約、組織、青女活動の意義について挨拶を行いました。また、JR西労組荻山中央執行委員長をはじめ、多くのご来賓の方々にご臨席を賜り、連帯と激励の挨拶を頂きました。

議事では、西川副委員長から活動経過報告、北村副委員長から活動方針（案）の提起がなされました。

その後、機関紙コンクールの表彰式を行い、1日目は休会となりました。



新倉青年女性委員長 挨拶



質疑する様子（米子地本 金田委員）

2日目には、全体質疑が行われ、各地本・総支部の各級機関から選出された委員から中央本部と地本・総支部の連携強化、青女活動の意義を広める取り組み、民主化闘争支援、政治との関わりについてなど、19名から44項目の質疑がなされました。今後のJR西労組・JR西日本を担っていくのは青年女性組合員であるとの高い志を持った熱い想いであり、中央本部が提起した活動方針をしっかりと補強していただきました。

スローガン、サブスローガン、活動方針の採択では、満場一致で承認され、その後新たな役員体制が発足、委員会メッセージの提起・採択を行いました。

最後に再任された新倉青年女性委員長の団結ガンバローで第28回定期委員会は閉会しました。

準備・進行補助にあられた岡山地本青年女性委員会の皆様へ感謝申し上げます！

※質疑・答弁の詳細は後日発行いたしますYOU'Sをご参照ください。

各地本・総支部青女定期委員会への参加・参画をお願いいたします